

# 4 数学

50点満点

問題		正解		標準配点	備考
大	小				
1	(1)	①	- 6	2	
		②	- 14	2	
		③	$a - 4b$	2	
		④	$6\sqrt{15}$	2	
2	(2)		$5\pi$ $\text{cm}^2$	2	
	(1)		$16a + b \geq 250$	2	
	(2)		ウ	2	
	(3)		$x = 2 \pm \sqrt{6}$	2	
	(4)		12 分	2	
3	(5)		86 度	2	
	(1)	①	2 通り	2	
		②	$\frac{11}{18}$	2	
	(2)	①	71	1	
		(ア)			
		[理由の例] $n$ 段目の左端の数は $n^2$ で、 $n$ 段目には連続する自然数が $n$ 個並んでいることから、			
		$\begin{aligned} a &= n^2 + (n-1) \\ &= n^2 + n - 1 \end{aligned}$			
		また、 $(n-1)$ 段目の左端の数は $(n-1)^2$ で、 $(n-1)$ 段目には連続する自然数が $(n-1)$ 個並んでいることから、			
		$\begin{aligned} b &= (n-1)^2 + (n-2) \\ &= n^2 - n - 1 \end{aligned}$		3	
		よって、			
		$\begin{aligned} a - b &= (n^2 + n - 1) - (n^2 - n - 1) \\ &= n + n \\ &= 2n \end{aligned}$			
		$n$ は自然数であるから、 $2n$ は偶数である。			
		以上より、 $a - b$ は、いつでも偶数である。			

問題		正解		標準配点	備考
大	小				
			[求める過程の例]		
			そうたさんが勝った回数を $x$ 回、ゆうなさんが勝った回数を $y$ 回とする。 そうたさんの負けた回数は $y$ 回と表される。 そうたさんの勝った回数は $x$ 回、負けた回数は $y$ 回、あいこの回数は 8 回であるから、 $x + y + 8 = 30$ これを整理して、 $x + y = 22$ ① そうたさんがもらったメダル A の枚数は $(2x + 8)$ 枚、メダル B の枚数は $(y + 8)$ 枚と表される。 そうたさんがもらったすべてのメダルの重さが 232 g であるから、 $5 \times (2x + 8) + 4 \times (y + 8) = 232$ これを整理して、 $5x + 2y = 80$ ② ①、②を連立方程式として解いて、 $x = 12, y = 10$ これらは問題に適している。	5	
			答 { そうたさんが勝った回数 12 回 ゆうなさんが勝った回数 10 回 }		
			[証明の例 1] $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において AD は共通 ① 仮定から $\angle BAD = \angle CAD$ ② また、平行線の錯角は等しいから $AC \parallel BE$ より $\angle CAD = \angle BED$ ③ ②、③より $\angle BAD = \angle BED$ ④ ④より $\triangle BAE$ は二等辺三角形だから $BA = BE$ ⑤ 仮定から $AC = BE$ ⑥ ⑤、⑥より $BA = CA$ ⑦ ①、②、⑦より 2 組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$		
			[証明の例 2] 線分 EC をひく。 四角形 ABECにおいて 仮定から $AC \parallel BE$ ① 仮定から $AC = BE$ ② ①、②より 1 組の対辺が平行でその長さが等しいから 四角形 ABEC は平行四辺形である。 $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において 平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わるから $BD = CD$ ③ AD は共通 ④ 仮定から $\angle BAD = \angle CAD$ ⑤ また、平行線の錯角は等しいから $AC \parallel BE$ より $\angle CAD = \angle BED$ ⑥ ⑤、⑥より $\angle BAD = \angle BED$ ⑦ ⑦より $\triangle BAE$ は二等辺三角形だから $BA = BE$ ⑧ 仮定から $AC = BE$ ⑨ ⑧、⑨より $BA = CA$ ⑩ ③、④、⑩より 3 組の辺がそれぞれ等しいから $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$	5	
		(1)	C (-2, -2)	1	
	6	(2)	$y = \frac{5}{3}x + \frac{4}{3}$	2	
		(3)	$t = \frac{5 + \sqrt{31}}{3}$	3	
		(1)	$3\sqrt{2}$ cm	1	
	7	(2)	① $5\sqrt{2}$ cm ② $\frac{12\sqrt{2}}{5}$ cm	2	
				3	

※部分点については、各校において統一した基準を設けて採点するものとする。